sudoによるスーパーユーザとしてのコマンド実行

概要

sudoの基本的なコンセプトと、sudoを通常のユーザとして使用する方法を習得します。

目的

コマンドによっては管理者特権を必要とするものがあります。管理者の権利でコマンドを実行するには**sudo**コマンドを使用します。

所要時間

この記事の理解には20分ほどを要します。具体的な疑問があれば、該当の章へ直接移動してもかまいません。

目標

sudoの基本的なコンセプトを理解し、特定のユースケースで**sudo**を使用してコマンドを実行します。

要件

- root特権または**sudo**特権。これらの特権はシステム管理者のみが使用できます。詳細については、1項 「**sudo**の基本的なコンセプト」を参照してください。
- sudoパッケージをインストールする必要があります。このパッケージは、デフォルトでSUSE Linux Enterprise Serverに用意されています。

発行日: 01/10/2026

目次

1 **sudo**の基本的なコンセプト 3

2 名前の先頭が**sudo**であるコマンドの実行 4

3 一般的な**sudo**コマンド 5

4 **sudo**と**su**の違い 8

5 法的事項 9

A GNU Free Documentation License 10

1 sudoの基本的なコンセプト

sudoの基本的なコンセプトと、SUSE Linux Enterprise Serverシステムでのsudoの動作について習得します。

sudoは、一時的に別のユーザとしてプログラムを実行するためのLinuxコマンドです。sudoは`substitute user and do`の略語で、別のユーザ(たとえば`root`ユーザ)の特権を借用します。これにより、`root`としてログインせずに、**sudo**を使用してシステム管理タスクを実行できます。

1.1 Linuxシステムにおける**sudo**の概要

Linuxの通常のユーザは、そのタスクのほとんどを実行するうえで十分な範囲で許可が制限されています。`root`ユーザはLinuxスーパーユーザであり、管理者に相当します。

sudoを使用すると、`root`以外の指定されたユーザまたはユーザのグループが、特権を要するタスクを実行できます。このようなタスクとして、`root`ユーザまたは別のユーザとしてシステム機能を呼び出す操作などがあります。設定ファイルを通じて、システム管理者はどのユーザがどのタスクに対して**sudo**コマンドを実行できるかを制御できます。

1.2 SUSE Linux Enterprise Serverシステムにおける**sudo**

セキュリティ上の理由から、すべてのSUSE Linux Enterprise Serverシステムでは通常のユーザと`root`ユーザが区別されています。通常のユーザは、システムディレクトリへの書き込みやプログラムのインストールができません。`root`パスワードにアクセスできるいずれかのユーザがこれらの特権を手に入れ、誤って、または悪意を持ってシステムを破壊する可能性があります。

たとえば、通常のユーザとしてログインし、誤って悪意のあるWebサイトを閲覧したとします。この場合、通常のユーザとしてログインしていて管理者権限がないことから、攻撃者が隠れてマルウェアをインストールすることはできません。

したがって、セキュリティ上の理由から、`root`ユーザとして長期間ログインすることはお勧めできません。より安全なアプローチは、通常のユーザでログインしたまま、制限付きのコマンドを、先頭に**sudo**を付けて実行する方法です。

注記: sudoでは管理者の権利が必要です

独自のrootパスワードを設定したシングルユーザマシンでは、sudoコマンドを使用してシステムを管理し、sudo設定を行うために必要な権利を持っています。

sudoを設定するための詳しい方法についてはhttps://documentation.suse.com/smart/systems-management/html/sudo-configure-superuser-privileges/index.html を参照してください。

企業などのマルチユーザ環境では、sudo特権はシステム管理者によって管理され、rootユーザの許可を制限できます。sudoでコマンドを実行していても、特定のシステムディレクトリやシステムファイルを変更できないことがあります。

1.3 sudoの動作

先頭がsudoである名前のコマンドを実行するときは、rootアカウントのパスワードの入力が求められます。認証が成功すると、スーパーユーザ特権でコマンドが実行されます。

sudoの設定によっては、昇格された特権は、一定の期間、同じ端末セッションで作業している限り持続します。したがって、別のsudoコマンドを実行する際にパスワードを再入力する必要がありません。

sudoでコマンドを実行するには次の構文を使用します。

```
> sudo [command]
```

2 名前の先頭がsudoであるコマンドの実行

通常のユーザは、任意のコマンドの前にsudoを追記することで、そのコマンドをrootとして実行できます。これにより、rootパスワードの入力が求められます。正常に認証されると、rootとしてコマンドが実行されます。

先頭がsudoである名前のコマンドを実行するときは、rootアカウントのパスワードの入力が求められます。認証が成功すると、スーパーユーザ特権でコマンドが実行されます。

sudoの設定によっては、昇格された特権は、一定の期間、同じ端末セッションで作業している限り持続します。したがって、別のsudoコマンドを実行する際にパスワードを再入力する必要がありません。

手順 1: 名前の先頭がsudoであるコマンドの実行

次の手順は、rootユーザのみが編集権限を持つディレクトリに、**sudo**コマンドを使用してファイルをコピーする方法を示しています。

1. 端末を開き、次のコマンドを使用してテストファイルを作成します。

```
> touch test.txt
```

2. 次のコマンドで/usr/local/bin/ディレクトリにファイルをコピーします。

```
> cp test.txt /usr/local/bin
```

端末から次のメッセージが返されます。

```
cp: cannot create regular file '/usr/local/bin/test.txt': Permission denied
```

必要な特権が**sudo**に付与されていない場合にも、このメッセージが表示されます。

3. ここで、先頭に**sudo**を付記した同じコマンドを入力します。

```
> sudocp test.txt /usr/local/bin
```

4. rootパスワードの入力が求められます。入力時するパスワードは表示されません。クリアテキストとしてだけでなく、マスク文字としても表示されません。

```
[sudo] password for root:
```

5. 正常に認証されると、テストファイルが/usr/local/binにコピーされます。

これで、最初の**sudo**コマンドを実行しました。

3 一般的な**sudo**コマンド

任意のコマンドの前に**sudo**を追記することにより、昇格された許可でコマンドを実行できます。別のユーザとしてコマンドを実行し、そのユーザの環境変数を使用することもできます。

このセクションでは、普通は管理者特権を必要とする一般的なコマンドの例を示します。

sudoを使用して最後のコマンドを繰り返す

最後のコマンドを管理者として繰り返すには、**sudo !!**を実行して、パスワードを入力します。たとえば、管理者特権のないユーザは、/etc/ディレクトリにディレクトリを作成できません。これを作成するには**sudo !!**を実行します。

```
> mkdir /etc/test/
mkdir: cannot create directory ‘/etc/test/’: Permission denied

> sudo!!
sudo mkdir /etc/test/
[sudo] password for root:

> ls -alrt /etc  | grep test
drwxr-xr-x 1 root root        0 Apr 20 12:48 test
```

sudoとzypperを使用してパッケージを管理する

管理者としてパッケージ管理コマンドを実行するには、コマンドの前に**sudo**を追記します。

```
> sudozypper [--GLOBAL-OPTIONS] <COMMAND> [--COMMAND-OPTIONS] [ARGUMENTS]
```

たとえば、Docker CEコンテナ化プラットフォームをその公式パッケージリポジトリからインストールするには、**sudo**を使用して次のコマンドを実行します。

```
> sudozypper addrepo https://download.docker.com/linux/suse/docker-ce> sudozypper
 refresh> sudozypper search docker-ce> sudozypper install docker-ce
```

システムの変更や情報への特権アクセスなどを伴わない**zypper**コマンドの前に**sudo**を追記する必要はありません。たとえば、システムにインストールされているソフトウェアパッケージのリポジトリを列挙する操作には**sudo**を必要としません。

```
> zypper lr
```

sudoとsystemctlを使用してシステムサービスを管理する

サービスの管理に**systemd**を使用するシステムでは、**sudo**を伴った**systemctl**コマンドを使用できます。たとえば、NetworkManagerサービスを再起動するには次のコマンドを実行します。

```
> sudosystemctl restart NetworkManager
```

システムの変更や情報への特権アクセスなどを伴わない**systemctl**コマンドの前に**sudo**を追記する必要はありません。たとえば、**sudo**を使用しなくてもネットワークマネージャの状態を表示できます。

```
> systemctl status NetworkManager
● NetworkManager.service - Network Manager
     Loaded: loaded (/usr/lib/systemd/system/NetworkManager.service; enabled; vendor
 preset: disabled)
    Drop-In: /usr/lib/systemd/system/NetworkManager.service.d
             └─NetworkManager-ovs.conf
     Active: active (running) since DAY YYYY-MM-DD HH:MM:SS TIMEZONE; 1h 21min ago
       Docs: man:NetworkManager(8)
   [...]
```

sudoとusermodを使用してユーザアカウントを変更する

ユーザアカウントの変更で**usermod**コマンドを実行するには次のコマンドを使用します。

```
> sudousermod [OPTION] USERNAME
```

たとえば、パスワードの有効期限が経過した後で、そのユーザアカウントtuxを永続的に無効にするには日数を30に設定します。

```
> sudousermod --inactive 30 tux
```

sudoとchownを使用してファイルとディレクトリの所有権を変更する

ファイルとディレクトリの所有権を現在の所有者から新しい所有者に変更するには、次のコマンドを使用します。

```
> sudochown [OPTION] [OWNER:[GROUP]] FILE
```

たとえば、tuxに/home/test/tux-filesディレクトリ内のファイルとサブディレクトリの所有権を付与するには、次のコマンドを実行します。

```
> sudochown tux /home/test/tux-files/ --recursive
```

次のコマンドを実行して所有権の変更をテストできます。

```
> ls -alrt /home/test/tux-files/ --recursive
```

sudo -sを使用して別のユーザとしてコマンドを実行

suコマンドを使用して別のユーザに切り替えてからコマンドを実行する代わりに、**sudo -s**コマンドを使用できます。**sudo -s**コマンドで実行するシェルには現在のユーザの環境が継承されます。**sudo -s**コマンドでは、いくつかの特権制御手段も使用できます。別のユーザとしてコマンドを実行するには次のコマンドを使用します。

```
> sudo-s -u USERNAME COMMAND
```

デフォルトでは、前のユーザのディレクトリからコマンドが実行されます。現在のユーザは前のユーザの環境を継承するからです。
たとえば、ターゲットユーザ`tux`として、`/home/test/tux-files/`ディレクトリのファイルとサブディレクトリを再帰的に一覧にするには、次のコマンドを実行します。

```
> sudo-s -u tux ls -alrt /home/test/tux-files/ --recursive
```

別のユーザとしてコマンドを実行するために**`sudo -s`**による手法を使用すると、実行したコマンドが履歴に記録されます。

`sudo -i`を使用してクリーンな環境で別のユーザとしてコマンドを実行

`sudo -s`コマンドを使用すると、現在のユーザは前のユーザの環境を継承します。**`sudo -i`**コマンドを使用すると、これを防ぐことができます。この場合、ターゲットユーザはクリーンな環境を取得し、専用の`$HOME`ディレクトリで起動します。
クリーンな環境で別のユーザとしてコマンドを実行するには次のコマンドを使用します。

```
> sudo-i -u USERNAME COMMAND
```

`sudo -i`コマンドでは、現在のユーザの対話型ログインシェルとしてシェルが実行されます。結果として、`.profile`ファイルや`.bash_profile`ファイルなどのシェル起動スクリプトが存在します。
たとえば、`/home/test/tux-files/`ディレクトリのファイルとサブディレクトリを`tux`として一覧にするには、次のコマンドを実行します。

```
> sudo-i -u tux ls -alrt /home/test/tux-files/
```

別のユーザとしてコマンドを実行するために**`sudo -i`**による手法を使用すると、実行したコマンドが履歴に記録されます。

4 sudoとsuの違い

`sudo`コマンドと**`su`**コマンドの違いと、どちらをいつ使用するかについて説明します。

Linuxシステムでは、**`sudo`**または**`su`**をコマンドの前に追記できます。どちらでも`root`としてコマンドを実行できます。

4.1 sudoコマンドの特徴

- **sudo**を使用すると、rootとしてコマンドを実行できます。設定によっては、rootパスワードの入力は不要で、ユーザのパスワードのみを入力すれば済むことがあります。こうすることで、他のあらゆる通常のユーザと機密情報を共有する必要がなくなります。
- **sudo**設定ファイルを使用すると、システム管理者はどのユーザに**sudo**の使用を許可するかを制御し、特定のタスクに使用を制限できます。
- **sudo**によって、パスワードが特定の期間だけキャッシュに置かれます。この期間が経過すると、別の**sudo**コマンドを実行するときにパスワードの再入力を求められます。
- **sudo**で実行したすべてのコマンドは個別にログに記録されます。ログファイルでは、日時、コマンドを実行したユーザ、およびコマンドそのものが追跡されます。

4.2 suコマンドの特徴

- **su**を使用するとrootとしてコマンドを実行できますが、rootパスワードがわかっている必要があります。
- 特定のユーザやタスクへのアクセスを制限したり、rootパスワードがわかっているユーザの特権を昇格させたりするように設定することはできません。
- 端末セッション全体で特権が昇格されます。そのセッションに留まる限り、パスワードの再入力は求められません。
- **su**を使用して実行したコマンドはログに個別記録されません。すべてのアクションはユーザアカウント単位でのみログに記録できるからです。

5 法的事項

Copyright© 2006–2026 SUSE LLC and contributors. All rights reserved.

この文書は、GNU Free Documentation Licenseのバージョン1.2または(オプションとして)バージョン1.3の条項に従って、複製、頒布、および/または改変が許可されています。ただし、この著作権表示およびライセンスは変更せずに記載すること。ライセンスバージョン1.2のコピーは、「GNU Free Documentation License」セクションに含まれています。

SUSEの商標については、https://www.suse.com/company/legal/ を参照してください。その他の第三者のすべての商標は、各社の所有に帰属します。商標記号(®、™など)は、SUSEおよび関連会社の商標を示します。アスタリスク(*)は、第三者の商標を示します。

本書のすべての情報は、細心の注意を払って編集されています。しかし、このことは正確性を完全に保証するものではありません。SUSE LLC、その関係者、著者、翻訳者のいずれも誤りまたはその結果に対して一切責任を負いかねます。

A GNU Free Documentation License

Copyright (C) 2000, 2001, 2002 Free Software Foundation, Inc. 51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA. Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

0. PREAMBLE

The purpose of this License is to make a manual, textbook, or other functional and useful document "free" in the sense of freedom: to assure everyone the effective freedom to copy and redistribute it, with or without modifying it, either commercially or non-commercially. Secondarily, this License preserves for the author and publisher a way to get credit for their work, while not being considered responsible for modifications made by others.

This License is a kind of "copyleft", which means that derivative works of the document must themselves be free in the same sense. It complements the GNU General Public License, which is a copyleft license designed for free software.

We have designed this License to use it for manuals for free software, because free software needs free documentation: a free program should come with manuals providing the same freedoms that the software does. But this License is not limited to software manuals; it can be used for any textual work, regardless of subject matter or whether it is published as a printed book. We recommend this License principally for works whose purpose is instruction or reference.

1. APPLICABILITY AND DEFINITIONS

This License applies to any manual or other work, in any medium, that contains a notice placed by the copyright holder saying it can be distributed under the terms of this License. Such a notice grants a world-wide, royalty-free license, unlimited in duration, to use that work under the conditions stated herein. The "Document", below, refers to any such manual or work. Any member of the public is a licensee, and is addressed as "you". You accept the license if you copy, modify or distribute the work in a way requiring permission under copyright law.

A "Modified Version" of the Document means any work containing the Document or a portion of it, either copied verbatim, or with modifications and/or translated into another language.

A "Secondary Section" is a named appendix or a front-matter section of the Document that deals exclusively with the relationship of the publishers or authors of the Document to the Document's overall subject (or to related matters) and contains nothing that could fall directly within that overall subject. (Thus, if the Document is in part a textbook of mathematics, a Secondary Section may not explain any mathematics.) The relationship could be a matter of historical connection with the subject or with related matters, or of legal, commercial, philosophical, ethical or political position regarding them.

The "Invariant Sections" are certain Secondary Sections whose titles are designated, as being those of Invariant Sections, in the notice that says that the Document is released under this License. If a section does not fit the above definition of Secondary then it is not allowed to be designated as Invariant. The Document may contain zero Invariant Sections. If the Document does not identify any Invariant Sections then there are none.

The "Cover Texts" are certain short passages of text that are listed, as Front-Cover Texts or Back-Cover Texts, in the notice that says that the Document is released under this License. A Front-Cover Text may be at most 5 words, and a Back-Cover Text may be at most 25 words.

A "Transparent" copy of the Document means a machine-readable copy, represented in a format whose specification is available to the general public, that is suitable for revising the document straightforwardly with generic text editors or (for images composed of pixels) generic paint programs or (for drawings) some widely available drawing editor, and that is suitable for input to text formatters or for automatic translation to a variety of formats suitable for input to text formatters. A copy made in an otherwise Transparent file format whose markup, or absence of markup, has been arranged to thwart or discourage subsequent modification by readers is not Transparent. An image format is not Transparent if used for any substantial amount of text. A copy that is not "Transparent" is called "Opaque".

Examples of suitable formats for Transparent copies include plain ASCII without markup, Texinfo input format, LaTeX input format, SGML or XML using a publicly available DTD, and standard-conforming simple HTML, PostScript or PDF designed for human modification. Examples of transparent image formats include PNG, XCF and JPG. Opaque formats include proprietary formats that can be read and edited only by proprietary word processors, SGML or XML for which the DTD and/or processing tools are not generally available, and the machine-generated HTML, PostScript or PDF produced by some word processors for output purposes only.

The "Title Page" means, for a printed book, the title page itself, plus such following pages as are needed to hold, legibly, the material this License requires to appear in the title page. For works in formats which do not have any title page as such, "Title Page" means the text near the most prominent appearance of the work's title, preceding the beginning of the body of the text.

A section "Entitled XYZ" means a named subunit of the Document whose title either is precisely XYZ or contains XYZ in parentheses following text that translates XYZ in another language. (Here XYZ stands for a specific section name mentioned below, such as "Acknowledgements", "Dedications", "Endorsements", or "History".) To "Preserve the Title" of such a section when you modify the Document means that it remains a section "Entitled XYZ" according to this definition.

The Document may include Warranty Disclaimers next to the notice which states that this License applies to the Document. These Warranty Disclaimers are considered to be included by reference in this License, but only as regards disclaiming warranties: any other implication that these Warranty Disclaimers may have is void and has no effect on the meaning of this License.

2. VERBATIM COPYING

You may copy and distribute the Document in any medium, either commercially or non-commercially, provided that this License, the copyright notices, and the license notice saying this License applies to the Document are reproduced in all copies, and that you add no other conditions whatsoever to those of this License. You may not use technical measures to obstruct or control the reading or further copying of the copies you make or distribute. However, you may accept compensation in exchange for copies. If you distribute a large enough number of copies you must also follow the conditions in section 3.

You may also lend copies, under the same conditions stated above, and you may publicly display copies.

3. COPYING IN QUANTITY

If you publish printed copies (or copies in media that commonly have printed covers) of the Document, numbering more than 100, and the Document's license notice requires Cover Texts, you must enclose the copies in covers that carry, clearly and legibly, all these Cover Texts: Front-Cover Texts on the front cover, and Back-Cover Texts on the back cover. Both covers must also clearly and legibly identify you as the publisher of these copies.

The front cover must present the full title with all words of the title equally prominent and visible. You may add other material on the covers in addition. Copying with changes limited to the covers, as long as they preserve the title of the Document and satisfy these conditions, can be treated as verbatim copying in other respects.

If the required texts for either cover are too voluminous to fit legibly, you should put the first ones listed (as many as fit reasonably) on the actual cover, and continue the rest onto adjacent pages.

If you publish or distribute Opaque copies of the Document numbering more than 100, you must either include a machine-readable Transparent copy along with each Opaque copy, or state in or with each Opaque copy a computer-network location from which the general network-using public has access to download using public-standard network protocols a complete Transparent copy of the Document, free of added material. If you use the latter option, you must take reasonably prudent steps, when you begin distribution of Opaque copies in quantity, to ensure that this Transparent copy will remain thus accessible at the stated location until at least one year after the last time you distribute an Opaque copy (directly or through your agents or retailers) of that edition to the public.

It is requested, but not required, that you contact the authors of the Document well before redistributing any large number of copies, to give them a chance to provide you with an updated version of the Document.

4. MODIFICATIONS

You may copy and distribute a Modified Version of the Document under the conditions of sections 2 and 3 above, provided that you release the Modified Version under precisely this License, with the Modified Version filling the role of the Document, thus licensing distribution and modification of the Modified Version to whoever possesses a copy of it. In addition, you must do these things in the Modified Version:

A. Use in the Title Page (and on the covers, if any) a title distinct from that of the Document, and from those of previous versions (which should, if there were any, be listed in the History section of the Document). You may use the same title as a previous version if the original publisher of that version gives permission.

B. List on the Title Page, as authors, one or more persons or entities responsible for authorship of the modifications in the Modified Version, together with at least five of the principal authors of the Document (all of its principal authors, if it has fewer than five), unless they release you from this requirement.

C. State on the Title page the name of the publisher of the Modified Version, as the publisher.

D. Preserve all the copyright notices of the Document.

E. Add an appropriate copyright notice for your modifications adjacent to the other copyright notices.

F. Include, immediately after the copyright notices, a license notice giving the public permission to use the Modified Version under the terms of this License, in the form shown in the Addendum below.

G. Preserve in that license notice the full lists of Invariant Sections and required Cover Texts given in the Document's license notice.

H. Include an unaltered copy of this License.

I. Preserve the section Entitled "History", Preserve its Title, and add to it an item stating at least the title, year, new authors, and publisher of the Modified Version as given on the Title Page. If there is no section Entitled "History" in the Document, create one stating the title, year, authors, and publisher of the Document as given on its Title Page, then add an item describing the Modified Version as stated in the previous sentence.

J. Preserve the network location, if any, given in the Document for public access to a Transparent copy of the Document, and likewise the network locations given in the Document for previous versions it was based on. These may be placed in the "History" section. You may omit a network location for a work that was published at least four years before the Document itself, or if the original publisher of the version it refers to gives permission.

K. For any section Entitled "Acknowledgements" or "Dedications", Preserve the Title of the section, and preserve in the section all the substance and tone of each of the contributor acknowledgements and/or dedications given therein.

L. Preserve all the Invariant Sections of the Document, unaltered in their text and in their titles. Section numbers or the equivalent are not considered part of the section titles.

M. Delete any section Entitled "Endorsements". Such a section may not be included in the Modified Version.

N. Do not retitle any existing section to be Entitled "Endorsements" or to conflict in title with any Invariant Section.

O. Preserve any Warranty Disclaimers.

If the Modified Version includes new front-matter sections or appendices that qualify as Secondary Sections and contain no material copied from the Document, you may at your option designate some or all of these sections as invariant. To do this, add their titles to the list of Invariant Sections in the Modified Version's license notice. These titles must be distinct from any other section titles.

You may add a section Entitled "Endorsements", provided it contains nothing but endorsements of your Modified Version by various parties--for example, statements of peer review or that the text has been approved by an organization as the authoritative definition of a standard.

You may add a passage of up to five words as a Front-Cover Text, and a passage of up to 25 words as a Back-Cover Text, to the end of the list of Cover Texts in the Modified Version. Only one passage of Front-Cover Text and one of Back-Cover Text may be added by (or through arrangements made by) any one entity. If the Document already includes a cover text for the same cover, previously added by you or by arrangement made by the same entity you are acting on behalf of, you may not add another; but you may replace the old one, on explicit permission from the previous publisher that added the old one.

The author(s) and publisher(s) of the Document do not by this License give permission to use their names for publicity for or to assert or imply endorsement of any Modified Version.

5. COMBINING DOCUMENTS

You may combine the Document with other documents released under this License, under the terms defined in section 4 above for modified versions, provided that you include in the combination all of the Invariant Sections of all of the original documents, unmodified, and list them all as Invariant Sections of your combined work in its license notice, and that you preserve all their Warranty Disclaimers.

The combined work need only contain one copy of this License, and multiple identical Invariant Sections may be replaced with a single copy. If there are multiple Invariant Sections with the same name but different contents, make the title of each such section unique by adding at the end of it, in parentheses, the name of the original author or

publisher of that section if known, or else a unique number. Make the same adjustment to the section titles in the list of Invariant Sections in the license notice of the combined work.

In the combination, you must combine any sections Entitled "History" in the various original documents, forming one section Entitled "History"; likewise combine any sections Entitled "Acknowledgements", and any sections Entitled "Dedications". You must delete all sections Entitled "Endorsements".

6. COLLECTIONS OF DOCUMENTS

You may make a collection consisting of the Document and other documents released under this License, and replace the individual copies of this License in the various documents with a single copy that is included in the collection, provided that you follow the rules of this License for verbatim copying of each of the documents in all other respects.

You may extract a single document from such a collection, and distribute it individually under this License, provided you insert a copy of this License into the extracted document, and follow this License in all other respects regarding verbatim copying of that document.

7. AGGREGATION WITH INDEPENDENT WORKS

A compilation of the Document or its derivatives with other separate and independent documents or works, in or on a volume of a storage or distribution medium, is called an "aggregate" if the copyright resulting from the compilation is not used to limit the legal rights of the compilation's users beyond what the individual works permit. When the Document is included in an aggregate, this License does not apply to the other works in the aggregate which are not themselves derivative works of the Document.

If the Cover Text requirement of section 3 is applicable to these copies of the Document, then if the Document is less than one half of the entire aggregate, the Document's Cover Texts may be placed on covers that bracket the Document within the aggregate, or the electronic equivalent of covers if the Document is in electronic form. Otherwise they must appear on printed covers that bracket the whole aggregate.

8. TRANSLATION

Translation is considered a kind of modification, so you may distribute translations of the Document under the terms of section 4. Replacing Invariant Sections with translations requires special permission from their copyright holders, but you may include translations of some or all Invariant Sections in addition to the original versions of these Invariant Sections. You may include a translation of this License, and all the license notices in the Document, and any Warranty Disclaimers, provided that you also include the original English version of this License and the original versions of those notices and disclaimers. In case of a disagreement between the translation and the original version of this License or a notice or disclaimer, the original version will prevail.

If a section in the Document is Entitled "Acknowledgements", "Dedications", or "History", the requirement (section 4) to Preserve its Title (section 1) will typically require changing the actual title.

9. TERMINATION

You may not copy, modify, sublicense, or distribute the Document except as expressly provided for under this License. Any other attempt to copy, modify, sublicense or distribute the Document is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

10. FUTURE REVISIONS OF THIS LICENSE

The Free Software Foundation may publish new, revised versions of the GNU Free Documentation License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns. See https://www.gnu.org/copyleft/.

Each version of the License is given a distinguishing version number. If the Document specifies that a particular numbered version of this License "or any later version" applies to it, you have the option of following the terms and conditions either of that specified version or of any later version that has been published (not as a draft) by the Free Software Foundation. If the Document does not specify a version number of this License, you may choose any version ever published (not as a draft) by the Free Software Foundation.

ADDENDUM: How to use this License for your documents

```
Copyright (c) YEAR YOUR NAME.
Permission is granted to copy, distribute and/or modify this document
under the terms of the GNU Free Documentation License, Version 1.2
or any later version published by the Free Software Foundation;
with no Invariant Sections, no Front-Cover Texts, and no Back-Cover Texts.
A copy of the license is included in the section entitled “GNU
Free Documentation License”.
```

If you have Invariant Sections, Front-Cover Texts and Back-Cover Texts, replace the “with...Texts.” line with this:

```
with the Invariant Sections being LIST THEIR TITLES, with the
Front-Cover Texts being LIST, and with the Back-Cover Texts being LIST.
```

If you have Invariant Sections without Cover Texts, or some other combination of the three, merge those two alternatives to suit the situation.

If your document contains nontrivial examples of program code, we recommend releasing these examples in parallel under your choice of free software license, such as the GNU General Public License, to permit their use in free software.